

令和 3 年度

宝塚市病院事業会計補正予算書

(4)

宝 塚 市 立 病 院

令和3年度宝塚市病院事業会計補正予算（第4号）

（総則）

第1条 令和3年度宝塚市病院事業会計補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和3年度宝塚市病院事業会計予算（以下、「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

		（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（2）年間患者数	入院患者数	124,100人	△13,176人	110,924人
	外来患者数	219,600人	△4,059人	215,541人
（3）一日平均患者数	入院患者数	340人	△36人	304人
	外来患者数	900人	△17人	883人

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入				
第1款	病院事業収益	13,427,610千円	△211,509千円	13,216,101千円
第1項	医業収益	12,221,126千円	△688,777千円	11,532,349千円
第2項	医業外収益	1,203,483千円	477,268千円	1,680,751千円
支 出				
第1款	病院事業費用	13,425,872千円	△219,365千円	13,206,507千円
第1項	医業費用	13,275,999千円	△219,365千円	13,056,634千円

（議会の議決を経なければ流用できない経費の補正）

第4条 予算第7条第1号中6,851,007千円を6,649,707千円に改める。

令和3年（2021年）11月11日提出

宝塚市長 山崎 晴恵

補正予算に関する説明書

(4)

令和3年度宝塚市病院事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業			13,427,610	△ 211,509	13,216,101	
収入	1 医業収入		12,221,126	△ 688,777	11,532,349	
		1 入院収入	7,492,402	△ 587,885	6,904,517	
		2 外来収入	4,119,902	△ 100,892	4,019,010	
	2 医業外収入		1,203,483	477,268	1,680,751	
		4 補助金	16,159	477,268	493,427	

支出

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業			13,425,872	△ 219,365	13,206,507	
費用	1 医業費用		13,275,999	△ 219,365	13,056,634	
		1 給与費	6,851,007	△ 201,300	6,649,707	
		3 経費	2,339,006	△ 18,065	2,320,941	

令和3年度宝塚市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
材料の購入による支出	△ 2,491,970
人件費支出	△ 6,652,387
医業収入	10,808,591
負担金、補助金等収入	1,071,338
国庫補助金等による収入	493,427
寄付による収入	10,000
その他業務収入	695,935
その他業務支出	△ 3,917,989
小計	<u>16,945</u>
利息の受取額	1
利息の支払額	△ 61,572
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 44,626</u>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 104,201
一般会計からの繰入金による収入	459,507
国庫補助金等による収入	50,524
寄付による収入	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>405,832</u>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入れによる収入	1,500,000
一時借入金の返済による支出	△ 1,500,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	580,700
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 834,533
その他の企業債の償還による支出	△ 10,869
リース資産債務の返済	△ 5,123
その他の他会計借入金による収入	300,000
その他の他会計借入金の返済による支出	△ 300,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 269,825</u>
資金増加額	91,381
資金期首残高	<u>762,782</u>
資金期末残高	<u>854,163</u>

【注記事項】

1. 資金の範囲

資金期末残高と貸借対照表に掲記されている現金預金は一致している。

給与費明細書

1 総括

区分	職員数		給与費			
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)
補正後	15	(4) 842	400	2,733,193	2,299,988	5,033,581
補正前	15	(4) 873	400	2,800,166	2,403,387	5,203,953
比較		() △ 31		△ 66,973	△ 103,399	△ 170,372

(注) () は短時間勤務職員数 (別掲)

区分	法定福利費 (千円)	退職給付費 (千円)	引当金繰入額			合計 (千円)
			賞与 (千円)	法定福利費 (千円)	退職給付費 (千円)	
補正後	916,126	223,800	400,000	75,000	1,200	6,649,707
補正前	947,054	223,800	400,000	75,000	1,200	6,851,007
比較	△ 30,928					△ 201,300

職員手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外手当 (千円)	宿日直手当 (千円)	休日勤務手当 (千円)
		補正後	49,916	357,817	45,987	653,806	220,398	7,792
補正前	48,255	375,578	53,713	667,789	222,496	7,781	1,858	
比較	1,661	△ 17,761	△ 7,726	△ 13,983	△ 2,098	11	711	

職員手当の内訳	区分	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	住居手当 (千円)	児童手当 (千円)	管理職特勤 (千円)	合計 (千円)
		補正後	93,811	471,656	295,265	68,748	31,650	573
補正前	102,661	498,829	327,553	66,773	29,673	428	2,403,387	
比較	△ 8,850	△ 27,173	△ 32,288	1,975	1,977	145	△ 103,399	

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考
給料	△ 66,973	その他の増減分	△ 66,973	人員変動等に伴う増減分 △ 66,783 その他の増減分 △ 190
手当	△ 103,399	その他の増減分	△ 103,399	業務量変動に伴う増減分 △ 15,214 人員変動等に伴う増減分 △ 88,102 その他の増減分 △ 83

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分		医師職	医療技術職	看護職	事務職
		医療職表 (一)	行政職表	医療職表 (二)	行政職表
令和3年10月1日	平均給料月額 (円)	460,259	301,283	301,660	328,030
	平均給与月額 (円)	1,020,832	427,722	406,709	504,231
現在	平均年令 (歳)	44歳11月	40歳7月	39歳1月	44歳9月
令和3年1月1日	平均給料月額 (円)	462,171	298,870	299,084	319,695
	平均給与月額 (円)	979,180	407,878	396,535	435,069
現在	平均年令 (歳)	45歳10月	40歳4月	38歳4月	44歳6月

(2) 等級別職員数

区分	医師職			医療技術職			看護職			事務職		
	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和3年 10月1日	1級	12	15.0	1級	8	6.7	1級			1級	2	7.4
	2級	26	32.5	2級	(2)	(100.0)	2級	(3)	(100.0)	2級	()	()
	3級	40	50.0	3級	11	9.2	3級	17	4.5	3級	3	11.1
	4級	2	2.5	4級	33	27.5	4級	14	3.7	4級	9	33.4
現在				5級	11	9.2	5級	1	0.3	5級	4	14.8
				6級	1	0.8	6級	1	0.3	6級	2	7.4
				7級	2	1.7				7級	1	3.7
	計	()	()	計	(2)	(100.0)	計	(3)	(100.0)	計	()	()
計	80	100.0	計	120	100.0	計	377	100.0	計	27	100.0	

区分	医師職			医療技術職			看護職			事務職		
	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)	等級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和3年 1月1日	1級	15	18.5	1級	15	12.3	1級	1	0.2	1級	3	12.0
	2級	27	33.4	2級	(1)	(100.0)	2級	(1)	(100.0)	2級	(1)	(100.0)
	3級	38	46.9	3級	10	8.2	3級	21	5.2	3級	3	12.0
	4級	1	1.2	4級	33	27.0	4級	9	2.2	4級	10	40.0
現在				5級	13	10.7	5級	2	0.5	5級	3	12.0
				6級	2	1.6	6級	1	0.2	6級	1	4.0
				7級	1	0.8				7級	1	4.0
	計	()	()	計	(1)	(100.0)	計	(1)	(100.0)	計	(1)	(100.0)
計	81	100.0	計	122	100.0	計	401	100.0	計	25	100.0	

(注) () は短時間勤務職員数 (別掲)

(3) 特殊勤務手当

区分	全職種	医師職	医療技術職	看護職	事務職
給料総額に対する比率 (%)	9.7%	21.9%	2.3%	6.4%	0.7%
支給対象職員の比率 (%) (令和3年10月1日現在)	68.7%	91.4%	32.0%	76.1%	63.0%
支給対象職員1人当たり 平均支給額 (円)	69,941	244,831	30,355	34,293	5,471
代表的な特殊勤務手当の 名称	医師特別調整手当 特別医療業務手当 年末年始特別勤務手当	夜間看護手当 実習指導手当 防疫手当		放射線等取扱業務手当 緊急患者対応出動手当 緊急手術手当	

区分	全職種	医師職	医療技術職	看護職	事務職
給料総額に対する比率 (%)	10.2%	21.0%	2.2%	8.0%	0.1%
支給対象職員の比率 (%) (令和3年1月1日現在)	77.5%	89.3%	56.1%	86.1%	7.7%
支給対象職員1人当たり 平均支給額 (円)	63,063	229,324	15,690	36,812	4,125
代表的な特殊勤務手当の 名称	医師特別調整手当 特別医療業務手当 年末年始特別勤務手当	夜間看護手当 実習指導手当 防疫手当		放射線等取扱業務手当 緊急患者対応出動手当 緊急手術手当	

令和3年度宝塚市病院事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：千円)

資		産		の		部	
1 固定資産							
(1)	有形固定資産						
ア	土	地		4,118,742			
イ	建	物	17,157,995				
	減価償却累計額		<u>11,678,526</u>		5,479,469		
ウ	構築物		219,507				
	減価償却累計額		<u>187,079</u>		32,428		
エ	器械備品		6,576,582				
	減価償却累計額		<u>4,924,913</u>		1,651,669		
オ	車両		20,506				
	減価償却累計額		<u>19,482</u>		1,024		
カ	リース資産		65,653				
	減価償却累計額		<u>42,592</u>		23,061		
キ	その他有形固定資産						<u>23,460</u>
	有形固定資産合計					11,329,853	
(2)	無形固定資産						
ア	電話加入権			<u>1,488</u>			
	無形固定資産合計					1,488	
(3)	投資その他の資産						
ア	長期未収金			1,575,388			
イ	敷金			10,000			
ウ	長期前払消費税			<u>123,307</u>			
	投資合計					<u>1,708,695</u>	
	固定資産合計						<u>13,040,036</u>
2 流動資産							
(1)	現金預金					854,163	
(2)	未収金		1,741,845				
	貸倒引当金		<u>1,282</u>		1,740,563		
(3)	貯蔵品					100,246	
(4)	前払金					<u>2,738</u>	
	流動資産合計						<u>2,697,710</u>
	資産合計						<u>15,737,746</u>

		債	の	部	
3	固 定 負 債				
(1)	企 業 債				
	ア建設改良費等の財源に充	5,562,996			
	てるための企業債				
	イその他の企業債	<u>294,388</u>			
	企業債合計			5,857,384	
(2)	他 会 計 借 入 金				
	アその他の長期借入金			1,410,000	
(3)	リ ー ス 債 務			16,705	
(4)	退 職 給 付 引 当 金			<u>87,190</u>	
	固 定 負 債 合 計				7,371,279
4	流 動 負 債				
(1)	一 時 借 入 金			1,500,000	
(2)	企 業 債				
	ア建設改良費等の財源に充	834,178			
	てるための企業債				
	イその他の企業債	<u>21,743</u>			
	企業債合計			855,921	
(3)	他 会 計 借 入 金				
	アその他の長期借入金			550,000	
(4)	リ ー ス 債 務			5,266	
(5)	未 払 金			1,043,523	
(6)	預 り 金			39,009	
(7)	前 受 金			40,147	
(8)	引 当 金				
	ア賞 与 引 当 金	400,000			
	イ法定福利費引当金	<u>74,500</u>			
	引 当 金 合 計			<u>474,500</u>	
	流 動 負 債 合 計				4,508,366
5	繰 延 収 益				
(1)	長 期 前 受 金 額			1,081,363	
(2)	収 益 化 累 計 額			<u>△ 730,000</u>	
	繰 延 収 益 合 計				<u>351,363</u>
	負 債 合 計				12,231,008
	資 本				
6	資 本 金				2,816,580
7	剰 余 金				
(1)	資 本 剰 余 金				
	ア受贈財産評価額	17,460			
	イ他会計負担金	<u>561,072</u>			
	資 本 剰 余 金 合 計			578,532	
(2)	利 益 剰 余 金				
	ア当年度未処分利益剰余金	<u>111,626</u>			
	利 益 剰 余 金 合 計			<u>111,626</u>	
	剰 余 金 合 計				<u>690,158</u>
	資 本 合 計				<u>3,506,738</u>
	負 債 資 本 合 計				<u>15,737,746</u>

【注記事項】

I 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸の方法及び評価基準

貯蔵品……先入先出法による低価法によっている。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

なお、主な耐用年数は次のとおり。

建物本体 39年、給排水設備 15年

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当該事業年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、兵庫県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 法定福利費引当金

賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を計上している。

4. その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、7年間で均等償却を行っている。

II 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

1. 重要な非資金取引

当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ27,094,366円である。

III 予定貸借対照表等関連

1. 貸借対照表の流動負債に計上されている企業債

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のもの)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は459,506,720円である。

2. 長期未収金について

平成30年(2018年)6月5日付で締結した退職手当組合負担金における各会計間の調整に関する協定書により、病院事業会計の超過負担額の取扱いが確定した金額を、前払退職手当組合負担金より振り替えたものである。

IV 減損損失

1. グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産は、そのすべてが一体となってキャッシュフローを形成していることから、病院全体を1つの資産グループとしている。

V リース契約により使用する固定資産

1. リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンスリース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

補正予算に関する資料

(4)

収 益 の 収 入

収 入

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業収益			13,427,610	△ 211,509	13,216,101	
1 医業収益	1 入院収益		7,492,402	△ 587,885	6,904,517	
		入院収益	7,492,402	△ 587,885	6,904,517	
	2 外来収益		4,119,902	△ 100,892	4,019,010	
		外来収益	4,119,902	△ 100,892	4,019,010	
2 医業外収益	4 補助金		16,159	477,268	493,427	
		国県補助金	16,159	477,268	493,427	

收 益 的 支 出

支 出

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業費用			13,425,872	△ 219,365	13,206,507	
1 医療費用			13,275,999	△ 219,365	13,056,634	
	1 給 与 費		6,851,007	△ 201,300	6,649,707	
		医 師 給	501,177	△ 49,762	451,415	
		看 護 師 給	1,320,119	△ 32,013	1,288,106	
		医 療 技 術 員 給	433,723	△ 7,810	425,913	
		事 務 職 員 給	100,765	4,995	105,760	
		会 計 年 度 職 員 給	444,382	17,617	461,999	
		医 師 手 当	760,808	△ 56,915	703,893	
		看 護 師 手 当	991,033	△ 30,117	960,916	
		医 療 技 術 員 手 当	303,509	△ 7,667	295,842	
		事 務 職 員 手 当	75,401	10,385	85,786	
		会 計 年 度 任 用 職 員 手 当	272,636	△ 19,085	253,551	
		法 定 福 利 費	947,054	△ 30,928	916,126	
	3 経 費		2,339,006	△ 18,065	2,320,941	
		消 耗 品 費	51,119	△ 11,119	40,000	
		消 耗 備 品 費	12,990	△ 2,990	10,000	
		委 託 料	1,338,162	△ 3,956	1,334,206	